Nikon

簡単操作ガイド

カメラを使う前に確認しよう

撮影の準備をしよう

いよいよ撮影！

便利な機能を使おう

Nikon Transfer をインストールしよう

画像をパソコンに転送しよう

ニコンデジタルカメラ　クールピクス S51

COOLPIX S51

Jp

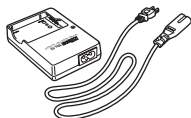
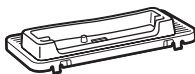
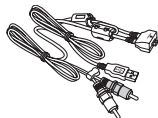
カメラを使う前に確認しよう

箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S51 カメラ本体

ストラップ

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL8 ※（端子カバー付き）

バッテリーチャージャー MH-62（電源コード付き）

ドックインサート PV-12（イメージリンク対応プリンター用）

オーディオビデオ / USB ケーブル UC-E12

- 簡単操作ガイド（本紙）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- Software Suite (CD-ROM)

※充電してからお使いください（3）。

SDメモリーカード(以下SDカードと表記します)は付属していません。使用説明書の118ページに記載されているSDカードをお使いください。

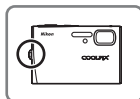
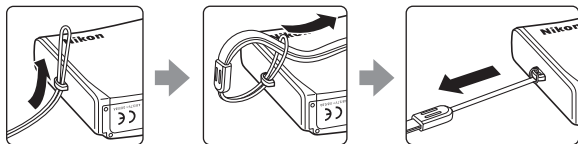
カスタマー登録のご案内

Software Suiteのインストール前または後に、「Welcome」ウィンドウで[Nikon オンライン関連リンクボタン]をクリックし、[カスタマー登録]を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます(インターネットに接続できる環境が必要です)。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください(登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています)。

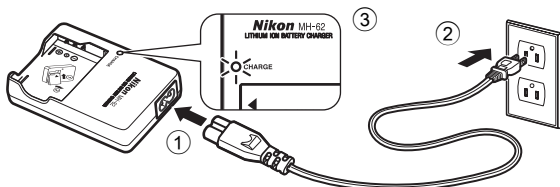
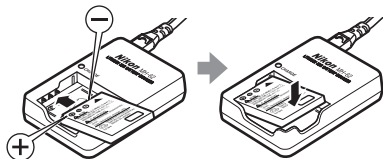
: 関連情報を記載した参照ページです。

撮影の準備をしよう

Step 1 ストラップを取り付ける

次のようにストラップをカメラに取り付けます。

Step 2 バッテリーを充電する

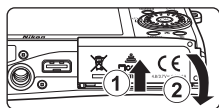
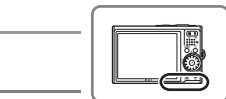
付属の Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL8 を、付属のバッテリーチャージャー MH-62 で充電します。

2.1 電源コードのACプラグをACプラグ差込み口に①、電源プラグをコンセントに差し込む ②
CHARGE ランプが点灯します ③。

2.2 リチャージャブルバッテリーの端子カバーを外し、右図のようにバッテリーチャージャーにセットする

2.3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まる

CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。
残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間です。

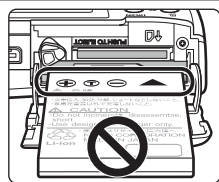
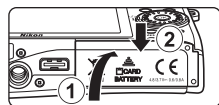
Step 3 バッテリーを入れる

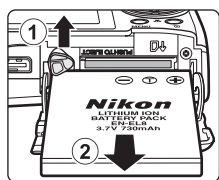
充電したバッテリーをカメラに入れます。

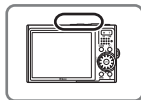
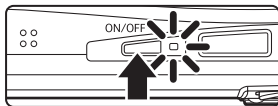
3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

3.2 バッテリーの側面でオレンジ色のバッテリーロックレバーを押し上げながら ①、奥まで差し込む ②

バッテリーロックレバーが下がり、バッテリーが固定されます。

逆挿入注意

バッテリーの向きを間違えると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

3.3 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

バッテリーを取り出すときは

電源ランプが消灯していることを確認してから、バッテリー/SD カードカバーを開けてください。オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し上げると ①、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜いてください ②。
カメラを使った直後は、バッテリーが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

Step 4 電源を ON にする

電源スイッチを押して、
電源を ON にします。

撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消耗を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニターが自動的に消灯します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

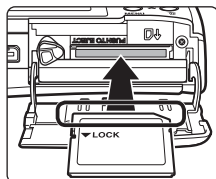
SD カードを使う

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリー（約 13 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録され、SD カードの画像を再生、削除、または転送できます。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

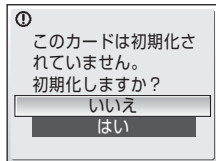
SD カードの入れ方

1 電源ランプが消灯していることを確認します。
点灯しているときは、電源スイッチを押して電源を OFF にしてください。

2 バッテリー /SD カードカバーを開け（Step 3.1 参照）、右図のように正しい向きで SD カードを入れ、カチッと音がするまで差し込みます。

- 向きを間違えて入れると、カメラや SD カードが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ず確認してから挿入してください。
- 挿入後、バッテリー /SD カードカバーを閉めてください（Step 3.3 参照）。

3 電源を ON にしたときに右の画面が表示された場合は、SD カードを初期化する必要があります。
ロータリーマルチセレクターで［はい］を選び、Ⓚ ボタンを押すと確認画面が表示されます。［初期化する］を選び、Ⓚ ボタンを押すと初期化が始まります。

このカードは初期化されていません。
初期化しますか？
いいえ
はい

- **SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。**カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前にパソコンなどに保存してください。
- **初期化中は、電源を OFF にしたり、バッテリー/SD カードカバーを開けないでください。**

SD カードを取り出すときは、**電源ランプが消灯していることを確認してから、**バッテリー/SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

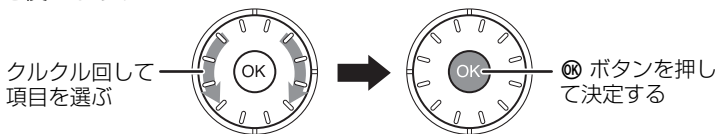
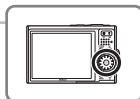
Step 5 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

ロータリーマルチセレクター

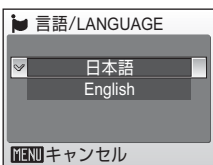
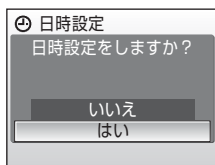
言語と日時の設定には、ロータリーマルチセレクターを使います。

クルクル回して項目を選ぶ

Ⓞ ボタンを押して決定する

以下の説明では、操作するボタンをグレーで示しています。

5.1

表示言語を選び Ⓞ ボタンを押す

5.2

［はい］を選び、Ⓞ ボタンを押す

- ［ワールドタイム］画面が表示されます。

5.3

Ⓞ ボタンを押す

- ［自宅の設定］画面が表示されます。

夏時間(サマータイム)が現在実施されているときは、ロータリーマルチセレクターを回して[夏時間]を選び、Ⓞ ボタンを押します。ロータリーマルチセレクターの上部を押して、Step 5.3に戻ってください。

5.4

自宅のある地域を選び、Ⓚ ボタンを押す

- ［日時設定］画面が表示されます。

5.5

［年］を合わせ、Ⓚ ボタンを押す

5.6

［月］を合わせ、Ⓚ ボタンを押す

- 同様の手順で、［日］および分単位まで時刻を合わせてください。

5.7

［年月日］の表示順を選び Ⓚ ボタンを押す

- 設定が有効になり、📷（オート撮影）モードの画面が表示されます。

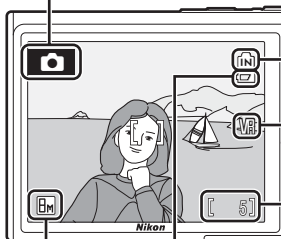
夏時間の期間が終了したときは、セットアップメニューの［日時設定］で［夏時間］のチェックボックスをオフにしてください。
➡ 使用説明書 105 ページ

いよいよ撮影！

Step 1 液晶モニターの表示を確認する

バッテリー残量と記録可能コマ数を確認してください。

撮影モード
オート撮影のときは 📷 が表示されます。ほかの撮影モードを選ぶには、MODE ボタンを使います（👁14）。
使用説明書 20-25 ページ

内蔵メモリー表示
画像は内蔵メモリー（約 13 MB）に記録されます。
SD カードをカメラに入れたときは、IN が表示されず、画像は SD カードに記録されます。

手ブレ補正表示
手ブレを補正します。
使用説明書 111 ページ

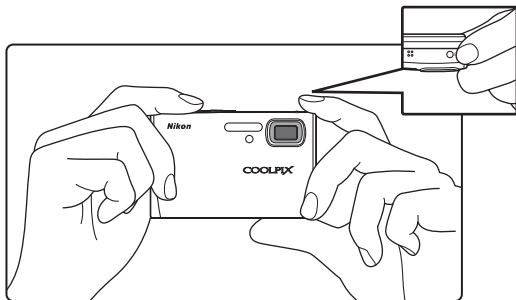
記録可能コマ数

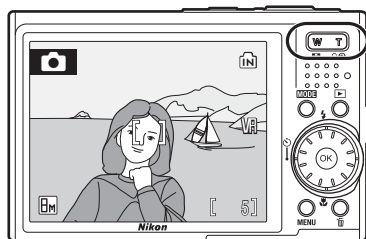
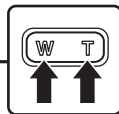
バッテリー残量

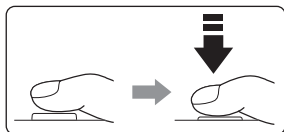
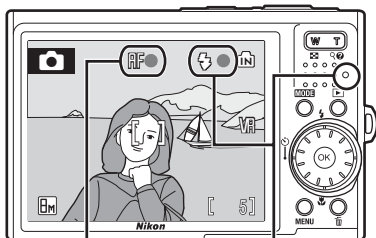
表示なし	バッテリー残量は充分にあります。
▭（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
❶ 電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

画像モード
撮影目的に応じて、7 種類の画像モードから選べます。
使用説明書 87 ページ

Step 2 カメラをしっかりと構える

- カメラを両手でしっかりと持ってください。
- レンズやフラッシュなどに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。

Step 3 構図を決める

- 写したいもの（被写体）を、画面の中央付近にとらえてください。
- ズームボタンを使うと、被写体をアップにしたり背景を入れたりして、構図を工夫できます。

ズームボタン
広い範囲を写したいときは **W** ボタンを、被写体を大きく写したいときは **T** ボタンを押してください。

Step 4 ピントを合わせて撮影する

4.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを“半押し”といいます）

- 画面中央の被写体にピントが合います。
- 半押しを続けている間、ピントと露出は固定されます。
- シャッターボタンを半押しすると、ピントやフラッシュの状態を確認できます。

AF（オートフォーカス）表示

	緑色点灯	被写体にピントが合っています。
	赤色点滅	被写体にピントが合っていません。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。

フラッシュ表示 / フラッシュランプ

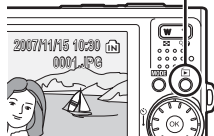
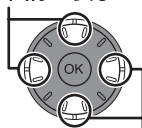
	赤色点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	赤色点滅	フラッシュの充電中です。
	消灯	フラッシュは発光しません。

フラッシュ撮影後に、バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電が終わるまで、液晶モニターが消灯し、フラッシュランプが点滅します。

4.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを“全押し”といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれることがあります。シャッターボタンは、ゆっくりと押し込んでください。

Step 5 撮影した画像を確認する

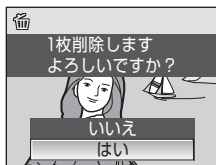
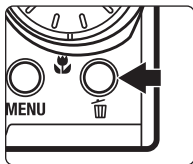
▶ボタンを押すと撮影した画像が表示されます（1 コマ再生モード）。

ロータリーマルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を見ることができます。

1 コマ再生モードでは次の機能が使えます。

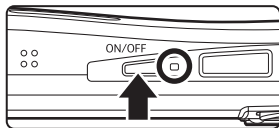
機能	ボタン
画像を拡大する	**T**（Q）
サムネイル表示に切り換える	**W**（▦）
サムネイルロータリー表示に切り換える	（ロータリーマルチセレクター）
音声メモを録音 / 再生する	ⓚ
暗い部分を明るく補正する	（補正ボタン）

▶ ボタンまたはシャッターボタンを押すと、撮影モードになります。

➡ **使用説明書 26 ページ**

不要な画像を削除するには

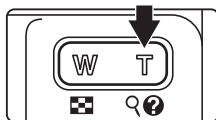
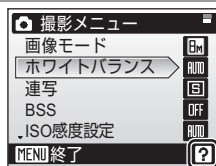
不要な画像を表示させ、🗑ボタンを押してください。右のような画面が表示されたら、ロータリーマルチセレクターで［はい］を選び、OKボタンを押してください。その画像が削除されます。

Step 6 電源を OFF にする

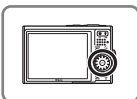
電源スイッチを押してください。電源ランプが消灯し、電源が OFF になります。

メニューを使う

撮影や再生の設定をメニューを使って変更できます。

MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じてメニューが表示されます。メニューを設定するには、ロータリーマルチセレクターを使います（6）。

メニュー画面で **T**（?）ボタンを押すと、選択中の項目に関するヘルプ（簡単な説明）が表示されます。

使用説明書 86 ページ

フラッシュ、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を使う

撮影モードのときに、ロータリーマルチセレクターを使って以下の設定ができます。

フラッシュ

フラッシュの発光モードを選びます。

モード	内容
自動発光（オート撮影モードの初期設定）	暗い場所などで、自動的にフラッシュが発光します。
赤目軽減自動発光	人物の目が赤く写る「赤目現象」を軽減できます。
発光禁止	フラッシュは発光しません。
強制発光	被写体の明るさに関係なく、フラッシュが発光します。逆光で撮影するときなどに使います。
スローシンクロ	フラッシュでメインの被写体を明るく照らしながら、遅いシャッタースピードで夕景や夜景などの背景をきれいに写します。

使用説明書 28 ページ

露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。
画像が暗すぎるときは、補正値を＋側に設定してください。画像が明るすぎるときは、補正値を－側に設定してください。

使用説明書 32 ページ

マクロモード

接写するときに使います。マークが緑色で表示されているときは、レンズ前約 4 cm までの被写体にピントを合わせられます。

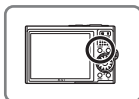
使用説明書 31 ページ

セルフタイマー

セルフタイマーは 10 秒と 3 秒の 2 種類から選べます。セルフタイマーを使って撮影するときは、カメラを三脚などで固定するか、平らで安定した場所に置いてください。

使用説明書 30 ページ

MODE ボタン

撮影時に MODE ボタンを押すと撮影モードメニューが表示され、再生時に押すと再生モードメニューが表示されます。

各モードを切り換えるには、次のように操作します。

1

モードを選んで OK ボタンを押す

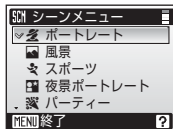
2

選んだモードに切り換わる

シーンモード

15 種類のシーンモードを選ぶだけでシーンに合った撮影ができます。

1 撮影時に MODE ボタンを押し、ロータリーマルチセレクターで SCENE を選んで OK ボタンを押す

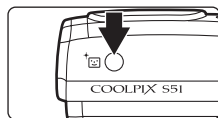
2 MENU ボタンを押してシーンメニューを表示させ、使用するシーンを選んで OK ボタンを押す

シーンモードの種類と特徴

種類	特徴
ポートレート	人物の肌などを自然な感じで
風景	自然の風景や街並みなどを色鮮やかに
スポーツ	スポーツのシーンを連写でとらえる
夜景ポートレート	人物もバックの夜景も鮮やかに
パーティー	パーティ会場などの照明の雰囲気を活かす
海・雪	海や砂浜、雪景色などを鮮やかに
夕焼け	夕焼けや朝焼けの撮影
トワイライト	夜明け前や日没後の風景
夜景	夜景の雰囲気をとらえる
クローズアップ	接写
ミュージアム	フラッシュ禁止の屋内撮影
打ち上げ花火	打ち上げ花火を鮮やかに
モノクロコピー	ホワイトボードや印刷物の文字
逆光	逆光での撮影
パノラマアシスト	パノラマ写真に合成する画像の撮影

使用説明書 34 ページ

フェイスクリアーモード

ボタンを押すと人物撮影に適した「フェイスクリアーモード」になります。カメラが人物の顔を認識すると、顔に自動的にピントを合わせます。

使用説明書 42 ページ

Nikon Transfer をインストールしよう

Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。Nikon Transfer は、付属の Software Suite（CD-ROM）でパソコンにインストールします。

インストールの前にご確認ください

Nikon Transfer の動作環境

	Windows	Macintosh
CPU	クロック周波数 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium 4/ Core シリーズ	クロック周波数 1 GHz 相当以上の PowerPC G4/ PowerPC G5/Intel Core シリーズ /Xeon（Universal Binary で動作）
OS ※1	32bit 版の Windows Vista（Home Basic/Home Premium/ Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 2（Home Edition/Professional）、Windows 2000 Professional Service Pack 4 ※2（すべてプリインストールされているモデルに対応）	Mac OS X（Version 10.3.9、10.4.9）
ハードディスク	インストール時：60 MB 以上の空き容量（Nikon Transfer 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要）	
メモリー (RAM)	Windows Vista：512 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要） Windows Vista 以外：256 MB 以上の物理 RAM（128 MB 以上の空き領域が必要）	
モニター解像度	800 × 600 ピクセル以上（1024 × 768 ピクセル以上推奨）、16 ビットカラー以上	
その他	USB ポートが標準装備されているモデルに対応	

※ 1 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。

※ 2 Windows 2000 をお使いの場合は、COOLPIX S51 とパソコンを接続できません。カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（23）。

ご注意

インストールする前に

- ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon Transferをお使いになるときは(インストール/アンインストールを含む)

コンピュータの管理者権限のアカウントでログインしてください。

操作説明には Windows Vista の画面を使用しています。

1 パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

- **Windows Vista の場合**
  [自動再生]ダイアログの[Welcome.exe の実行]をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。
  →手順 3 へ
- **Windows XP/2000 の場合**
  自動的にインストールプログラムが起動します。
  →手順 3 へ

インストールプログラムが自動的に起動しない場合

Windows Vista/XP の場合：[スタート] メニューから、[コンピュータ]（Windows Vista）/ [マイコンピュータ]（Windows XP）を選び、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。
Windows 2000 の場合：デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウインドウを開き、その中の CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックします。

- **Mac OS X の場合**
  デスクトップの CD-ROM（Software Suite）アイコンをダブルクリックし、開いたフォルダ内の [Welcome] アイコンをダブルクリックします。

2 管理者の [名前] と [パスワード] を入力し、[OK] をクリックする（Macintosh のみ）

3 インストールする言語を確認して［次へ］をクリックする

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合、［言語選択］ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer と同じ言語の［Welcome］ウィンドウが表示されます。

4 ［Nikon おすすめインストール］をクリックする

Nikon Transfer と、関連するソフトウェアをインストールします。

その他のボタンについて

カスタムインストール：必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。

Nikon オンライン関連リンクボタン※：Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトやサポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトにアクセスします。

Kodak EasyShare（Windows Vista/XP のみ）：Kodak EasyShare ソフトウェアをインストールします。

インストールガイド：Software Suite のヘルプを開きます。

※インターネットに接続できる環境が必要です。

5 Panorama Maker をインストールする

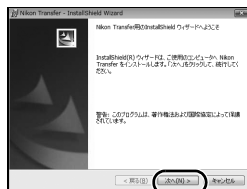
- **Windows の場合**
  [次へ] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
- **Mac OS X の場合**
  [ライセンス] ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、[同意する] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。→手順 7 へ

6 Apple QuickTime※をインストールする（Windows のみ）

[はい] をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

※ QuickTime の Windows Vista 対応状況については、Apple Inc. のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

7 Nikon Transfer をインストールする

- **Windows の場合**
  [次へ] をクリックします。[使用許諾契約] 画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。続いて [Readme] 画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、[次へ] をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。→手順 9 へ
- **Mac OS X の場合**
  [ライセンス] ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、[同意する] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

8 自動起動の設定をする（Macintosh のみ）

［自動起動の設定］ダイアログが表示されたら、［はい］をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

> **自動起動の設定について**
>
> Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも［環境設定］パネルの［デバイス接続時に自動的に起動する］チェックボックスで変更できます。

9 インストールを終了する

［完了］(Windows) または［終了］(Macintosh) をクリックし、画面の指示にしたがって［Welcome］ウィンドウを閉じてください。

※ パソコンを再起動するダイアログが表示された場合は、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。

> **Windows XP/2000 の場合**
>
> お使いのパソコンに DirectX 9 がインストールされていない場合は、続いて DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

10 パソコンの CD-ROM ドライブから Software Suite CD-ROM を取り出す

これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」（21）にお進みください。

画像をパソコンに転送しよう

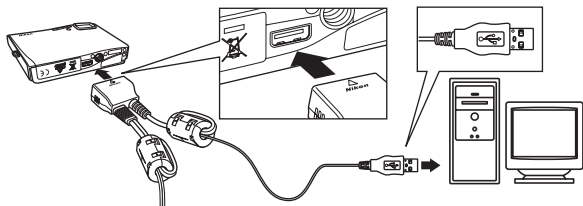
画像転送時の電源について

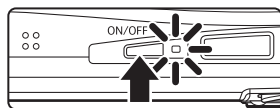
途中でバッテリーが切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。

Windows 2000 Professional をお使いの方は

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください（23）。

1 カメラの電源を OFF にする

2 カメラと起動済みのパソコンを、オーディオビデオ /USB ケーブルで下図のように接続する

3 カメラの電源を ON にする

- **Windows Vista/XP の場合：**
  起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用］（Windows Vista）/［Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする］（Windows XP）を選んで［OK］をクリックし（Windows XP）、Nikon Transfer を起動します。常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、［このデバイスの場合は常に次の動作を行う］（Windows Vista）/［この動作は常にこのプログラムを使う］（Windows XP）にチェックを入れてください。
- **Mac OS X の場合：**
  Nikon Transfer のインストールで、［自動起動の設定］を［はい］にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

4 オプションエリアの［転送元］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、［転送開始］ボタンをクリックする

［転送開始］ボタン

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます（Nikon Transfer の初期設定）。
- 転送が終わると、転送先のフォルダが自動的に開きます（Nikon Transfer の初期設定）。

- Nikon Transferの詳しい操作方法は、Nikon Transferのヘルプをご覧ください。

5 カメラとパソコンの接続を外す

カメラの電源を OFF にして、オーディオビデオ /USB ケーブルを抜きます。

Windows 2000 Professional をお使いの方へ

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください。

2 GB 以上の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器が SD カードに対応している必要があります。

- カードリーダーなどに SD カードを挿入すると、Nikon Transfer が自動起動します（Nikon Transfer の初期設定）。「画像をパソコンに転送しよう」（21）の手順 4 を参照して、画像を転送してください。
- カメラをパソコンに接続しないでください。接続してしまった場合は、パソコンに［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］と表示されます。［キャンセル（中止）］を選んで画面を閉じ、パソコンとの接続を外してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

使用説明書 71、100 ページ

COOLPIX S51 には、こんな機能もあります！

高感度モード 使用説明書 33 ページ

薄暗い室内でも、手ブレや被写体ブレの影響を防いで、周りの雰囲気を活かした撮影ができます。

動画 使用説明書 61 ページ

動画撮影が気軽に楽しめます。

D- ライティング 使用説明書 48 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正できます。

Pictmotion 使用説明書 56 ページ

撮影した画像を組み合わせ、お好みの BGM にのせて楽しく再生できます。

PictBridge **ダイレクトプリント** 使用説明書 77 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com/
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。
  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in China
YP7F01(10)
6MA34410-01